

三河高原 3days 大会の最後を飾るスプリント競技。その冒頭で国内のトップエリートによるエキシビジョンレースが開催された。

男子はショートディスタンスにはめっぽう強い紺野俊介がスプリントを制した。女子はベテラン田島利佳がトップとなった。

## 男子結果

1	紺野 俊介	0:13:52
2	高橋 善徳	0:13:54
3	Juha NIVUKOSKI	0:14:09
4	松澤 俊行	0:14:27
5	小泉 成行	0:14:51
6	加賀屋 博文	0:15:17
7	山田 高志	0:16:10
8	許田 重治	0:17:09
9	李 敬史	0:17:17
10	西尾 信寛	0:19:51
	柳下 大	DISQ
	山本 英勝	DISQ
	新 隆徳	DISQ
	青木 博人	DISQ

## 女子結果

1	田島 利佳	0:19:16
2	落合 志保子	0:20:08
3	渡辺 円香	0:20:24
4	塩田 美佐	0:22:22
5	番場 洋子	0:22:59
6	元木 友子	0:23:25
7	加納 尚子	0:27:45
	宮内 佐季子	DISQ
	志村 直子	DISQ

## スペシャリスト登場

俊介は速かった。日本ランキング 1 位の高橋善徳も短い距離では紺野俊介に僅かに追いつかなかった。また田島利佳も快走を見せ、この短いコースで 2 位に 50 秒近い差をつけた。ここでも日本ランキング 1 位の塩田美佐は後塵を拝している。ロングディスタンスに強い者とスプリントに強い者との違いが現われた結果となった。



フィニッシュする紺野俊介

## トップランナーに挑戦!

エキシビジョンの表彰式が終了した後は、一般参加者がエキシビジョンと同じコースに挑戦する。紺野俊介や田島利佳のタイムめがけて猛然とタイムアタックをかけるわけだ。中間のスペクテーターズコントロールでのタイムなどの情報も事前に判っているため、自分とトップ選手との差を実感できるイベントだったのでないだろうか。



優勝インタビューを受ける田島利佳

## 雨また雨の天気

今回の大会期間を挟んで 1 週間、本州中部は雨が降り続く天気だった。冷夏に見まわれた三河高原は真夏とは思えない気温。参加者にとっても運営者にとっても厳しい天気だった。

そんな天気の中でも、1 日目の中日東海大会の競技時間あたりは雨が上がっていたし、2 日目のクラブカップリレーの競技中は太陽が顔を覗かせる時間帯もあった。3 日目のスプリント競技は激しい雨の中で競技が行われたが、屋外にいる時間が短いのが参加者には救いだった。



Juha NIVUKOSKI のスタート

背後から多くの観客が声援を送っている。雨で会場となった芝生広場は田んぼ状態。

(木村佳司)